

### <日本共産党への思いは？>

「困難を乗り越え自分の頭で考え抜いた綱領が、昭和36年確定した。宮本顕治・不破哲三など実にすごいと思う」「物事を損得で考えるのではなく、総合的に真理を追究する姿勢がよい」

深田さん自身の考え方・生き方も、そのようにしてきたという自信・誇りを感じました。(ノ)

### <これからの黨員に期待は？>

『『市民道徳と社会的道義を守り、社会に対する責任を果たす』と党規約に定められている。このことを常に考えてほしい。いま、個人の尊厳が踏みにじられ、差別と分断が拡大し、人を貶める風潮が広がっている。真に平等で自由な人間関係からなる共同社会を目指すものとして、この市民道徳と社会的道義を守ることは信頼の基礎だと思う』



# あなたの入党を べからよびかけます

コロナ禍で浮き彫りになった医療や公衆衛生のもろさと弱さ、劣悪で不安定な働き方や進まないジェンダー平等、物価高騰と低賃金厳しくなる暮らし、繰り返される米軍機の事故一。

こうした日本社会の問題の根本にある「アメリカいいなり」「財界中心」という政治のゆがみをただし、憲法どおりの「国民が主人公」の日本をつくるのが、私たちの当面の目標です。

貧富の格差や気候危機が世界的な課題となり、資本主義そのものの矛盾が問われているいま、資本主義を乗り越えた未来社会を展望しているのが日本共産党です。

その社会は、かつてのソ連や、中国のような社会とは全く異なり、資本主義のなかでつくられた成果を引き継ぎ、さらに発展させた社会です。「日本共産党」という党名を大切にしている理由も、ここにあります。